



愛知長久手ロータリークラブ

2019-20

WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」
会長 中川清子 幹事 伊藤 真 会報 奥野悦弥
Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446
FAX:0561-64-5459



ロータリーは世界をつなぐ



本日 第 757 回 2019 年 9 月 3 日(火曜日)749 号

<本日のプログラム> Today's Program

- ◇ 点 鐘
- ◇ ロータリーソング 「君が代」「奉仕の理想」
- ◇ 表敬訪問 瀬戸北RC

演題:「クラブフォーラム」
進行: 会長・幹事

例会場: 華野



前回 第 756 回例会 2019 年 8 月 27 日(火曜日)記録

<出席報告>

員 総 数	17 名			
出 席 者	12 名	出 席 率	70.59%	前々回補正出席率
				82.35%

<会長挨拶>



愛知長久手ロータリークラブ

会長 中川 清子

皆さん、こんにちは。

先週はガバナー補佐訪問でのクラブ協議会があり、御苦勞様でした。

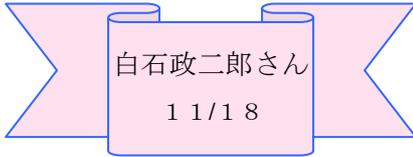
本日は、はるばるノルウェーより、愛知長久手ロータリークラブの交換留学生として、来日されました、アストリッド・マリーさんが初めて当会にみえました。この一年間は良き日本文化を味わって、いろいろな見聞を広め、ひと廻り大きく成長して帰国して頂けたらと思いますので、クラブ全員で協力いたしましょう。

アストリッド・マリーさんについては、例会で常にその動向を報告して頂くように、山田青少年奉仕委員長、よろしくお願ひします。

さて、この所、せっかく提案している「3分間スピーチ」が行われておりませんので、次回例会からでも是非やりたいと思います。各分野での選ばれた方が、例会に顔を揃えるわけで、毎回「座ってランチして、人の話を聞いて帰る」だけではもったいなさすぎます。何でもいいので、1分間でもよいので、日常生活で感じた事、仕事上感じた事等々、発言して帰って頂けると、有難く思います。その1~3分間で、その人の“人となり”がわかり、その人を理解するひとつの「手だて」となりますので、“親睦”の意味でもよろしくお願ひします。

今日は可愛いゲストもみえていますので、会長挨拶はこの位にしたいと思います。

【祝福】



【ポールハリスフェロー認証式授与】
白石政二郎さん PHF+1

【青少年交換留学生】
アストウリッドマリーさん

ニコボックス委員会

- ・ようやく朝晩少し涼しくなってきました。本日はいよいよノルウェーからアストウリッドさん 中川清子がみえてお会い出来てうれしいです。R財団委員会報告の白石政二郎さん、青少年奉仕山田さん卓話よろしくお祈いします。
- ・話して頂きます。水野恵子様ようこそお越し下さいました。ごゆっくりお過ごし下さい。
- ・本宜しくお祈いします。 伊藤 真
- ・本日お誕生日のお祝いです。68歳になりました。本日のよろしくお祈い致します。 白石政二郎
- ・財団委員長白石政二郎様お誕生日お目出等ございます。昨年の方も含めてお祝い申し上げ 丹羽司一」ます！！
- ・アストウリッドマリーさん、山田さん一家こんにちは。これから色々ありますが、よろしく 伊藤広治お祈いします。
- ・財団のお話よろしくお祈い致します。 日野典子
- ・最近少しづつ暑さが和らいだ気がしますが、みなさまはいかがですか。白石さん時々タマ 大島昭夫には顔を見せて下さい。誕生日、ロータリー財団のご説明おめでとんとご苦労さん。
- ・本日交換留学生アストウリッドマリーよろしくお祈いします。 山田文明
- ・本日もよろしくお祈い致します。 田中信子
- ・すみません、早退します。 大月涼子
- ・若干涼しくなりましたが、まだ暑い日もきますので、御留意下さい。本日もよろしくお祈い 近藤鋭雄します。
- ・本日もよろしくお祈いします。 大橋良宣

<幹事報告>

- ① 次回例会は夜例会になります。時間は18:30-19:30 場所は華野になります。当日は瀬戸北 RC 会長幹事様が表敬訪問にお見えになります。例会終了後理事役員会を行いますので、理事役員の方はよろしくお祈いいたします。
- ② 9/24(火)青少年交換留学生歓迎会のご案内の件、返信期日9/12までに伝助・メール・FAXにてご返信よろしくお祈いいたします。

8月ロータリー月間

「会員増強・新クラブ結成推進月間 リソースより



- クラブとつながる
- アイデアを提案する：クラブは常に新鮮なアイデアを必要としています。別々の提案、奉仕活動と、あなたのアイデアがクラブや地元を支えるような大プロジェクトに発展するかもしれません。「元氣なクラブづくりのために」と「クラブ運営の柔軟性」もご参照ください。
 - 規範とする人を見つける：後進の指導にあたる：クラブには、豊かな職業経験や、地元とロータリーに関する豊富な知識をもつ会員がいます。先輩会員からの指導やアドバイスは、職業人、またロータリアンとして成長するための糧となるでしょう。
 - 行事や奉仕活動の計画を担当する：クラブでのこのような経験を逃して、イベントの計画、パブリックスピーキング（人前で話すこと）、ボランティアの管理など、仕事でも役立つスキルを身につけることができます。
 - 新しい役割に挑戦する：委員会の委員やその他のリーダーシップの機会を掴むことで、自分のスキルを生かしながら、新たな知識とスキルを身につけることができます。空席となっている役職や委員会があるかどうかを調べてみましょう。クラブの役職を既に務めたことがある場合は、自分の経験とスキルが生かせる地区の役職があるかどうか、地区ガバナーがガバナーエレクトに尋ねるとよいでしょう。
 - リーダーシップ研修に参加する：クラブガバナーシップ研修を実施している場合は、リーダーと相談してそのような研修を実施することを提案してみましょう。



- 地域とつながる
- クラブの奉仕活動に参加する：地元のコースを調べ、これに取り組むプロジェクトをクラブに提案してみましょう。ニーズ調査を行う際には「地域調査の方法」を、プロジェクトを立案・実施する際には「プロジェクトのライフサイクル（流れ）」をご参照いただけます。さらに、クラブ奉仕プロジェクト委員会に参加したり、ロータリーショーケース（他クラブの活動が掲載されたサイト）とロータリー アイデア応援サイト（活動への支援やボランティアを募ることのできるサイト）を利用しては、ロータリーの補助金を申請することもできます。
 - 世代間の橋渡し役となる：ロータリーには若者のためのプログラムがあります。自分のクラブがインターアクトクラブかロータリークラブを支援している場合、この活動に参加してみましょう。クラブインターアクトとロータリーと実働している場合、設立を提案してみるとよいでしょう。地元の若者たちは、いずれロータリアンとなってロータリーとクラブの未来を担う可能性があります。これらの若者といっしょに地元で活動することで、ボランティア精神や郷土愛を育むことができます。
 - 地元の結束を育む：ロータリー-地域社会共同隊 (ROC) は、ロータリアンではないメンバーが、地域社会で奉仕活動を行うために結成されるグループです。ROCのメンバーは、独自の奉仕活動を実施したり、地元ロータリークラブのプロジェクトを支援したりします。ROCの強さを活かし、自分たちの力で地域を支えようという市民の意識が高まり、活動を長期的に持続させることができます。詳しくはロータリーウェブサイトの地域社会共同隊のページをご覧ください。
 - 地区研修に参加する：地区が実施する研修は、ほかの地域の会員と出会い、他クラブでどのような活動が行われているのかを知るチャンスです。どの会員でも出席できる地区研修もありますので、まずは地区のウェブサイトを確認するか、クラブのリーダーにお尋ねください。
 - ほかのクラブと協力する：近隣のクラブとの合同プロジェクトやイベントを開催してみましょう。協力クラブを見つける際には、ロータリー アイデア応援サイトも利用できます。



ロータリアンクラブの活動は、職業人や市民リーダーの協力のネットワークの一員と見とれ、ロータリアン会員は、クラブの輪を越えて海外の会員と交流し、リンクを築きながら世界をつなげています。そして、ロータリアンを通して世界をつなげることを目指しています。

- ① 同じ関心をもつ会員と出会う：ロータリーには、健康や関心、職業に基づいたロータリー-経験活動グループと、特定の活動に基づいたロータリー行動グループがあります。ロータリー-経験活動グループとロータリー-行動グループの両方に参加する機会を、職業や興味に基づいたグループを探してみよう。参加したいグループがある場合は、ロータリー-経験活動グループまたはロータリー-行動グループのホームページから連絡先に連絡してください。
- ② 国際的なプロジェクトに参加する：多くのクラブは、海外のクラブと協力して国際社会プロジェクトを推進しています。ロータリーだけでなく、時にはロータリー-学生とも協力し、海外のクラブと国際的なパートナーシップを結び、持続可能な発展を促進して活動します。海外クラブ、ボランティアの登録と活動に参加して活動し、ロータリー-アイデアページで役立つことができます。
- ③ ボランティア活動を支援する：金銭的支援（INDI）でのファンデーション、旅行やボランティア、海外ボランティアなど、さまざまな形でボランティア活動に参加できます。海外でのクラブ-役員活動への参加に関心のある方は、今後の国際キャンペーンの予定をお知らせするまで、volunteer@rotary.orgで連絡してください。国際活動に参加できない方も、ソーシャルメディアで自分の活動を投稿してください。ボランティアを募集し、Eメールの署名をendowment@rotary.orgのリンクを付けてください。ボランティア活動に参加することができます。
- ④ ロータリーのイベントに参加する：ロータリーのイベントは、新しい人との出会い、ネットワークを広げるチャンスです。特に、職業の世界の異なる背景でつながるロータリー-国際大会は、ロータリーの国際性を体感する機会となります。国際ロータリー、若年、人権活動の機会を聞き、世界中から集まる会員の交流を楽しみながら、国際社会の活動のイメージを築くことができます。詳しくはロータリー-ウェブサイトイベントのページから。
- ⑤ 異文化を体験する：ロータリー-異文化に参加したり、ロータリー-青少年交換学生プログラムに参加したり、ロータリー-海外訪問に参加したり、海外の文化に慣れ親しむことができます。異文化交流では、異文化の参加者が互いの文化を認め、お互いを尊重します。青少年交換では、留学生にホームステイを提供し、一緒に生活することで、自然に海外交流ができます。詳しくは、rotary.org/ja/young-leaders-directory.org/ja/young-leaders/を参照してください。

- ① ロータリーの人道活動の寄付を支える：年次大会へのご寄付は、指定地域や世界中の活動で使われている資金の一部プロジェクトの資金に充てられます。ロータリー-寄付は、貧困、疾病、紛争、戦争の犠牲、きれいな水と衛生の欠如といった問題に取り組むプロジェクトを、推進することができます。ご寄付はrotary.org/ja/giveからオンラインで行うこともできます。
- ② ロータリーのフォーラムに参加する：My ROTARYから利用できる「フォーラム」には、何百というディスカッショングループがあり、世界の会員が互いに連絡し合うことができます。意見や情報を交換しています。My ROTARYのディスカッショングループのフォーラムでグループに参加するが、新しいグループを立ち上げることもできます。さらに、ロータリーにはフェイスブック、ツイッター、LinkedIn、Instagram、Flickrをはじめ、多くのソーシャルメディアのページがあります。
- ③ 知識と経験を分かち合う：ロータリー行動グループまたは遠く離れたフォーラムに参加し、ロータリープロジェクトの向上のために自分の経験や知識を分かち合ってください。ロータリー行動グループのリストで、自分の関心にあるグループがどこにあるかチェックしましょう。ロータリー行動グループが最近発表したブログ記事について、ロータリー行動グループをフォローしてください（英語）をご覧ください。

また、国際社会プロジェクトを実施している他のクラブに助けを求めたり、分科会のモデレーターとなるなどして、重点分野やプロジェクトに関する専門知識を共有することもできます。遠く離れた国に事業を拡大したいロータリー-リーダーは、遠く離れた国にロータリー-リーダー（特定の分野の知識や経験を持つロータリー-ネットワーク）のメンバーと協力することを検討してください。さらに、ロータリー-重点分野のいずれかの専門知識がある方は、ロータリー-重点分野グループのメンバーとなって、世界中で実施されるロータリー-重点分野プロジェクトの推進に貢献することもできます。

➤ **奉仕と友情の輪を広げよう** (資料番号：595) [冊子版：\$1.00]

ロータリーを通してクラブ・地域社会・世界とつながる数々の方法を紹介します。地域社会の一員として貢献したいという方に、ロータリーを通しての可能性を紹介できる簡単な冊子です。



9月11日(水)	9月17日(火)	9月24日(火)	10月1日(火)
ガバナー公式訪問	同週祝日休会	青少年交換留学生歓迎会	祝福 委員会報告(社会奉仕委員会)
(せとしんエンゼルホール)		(木曽路 東名店)	(トヨタ博物館)